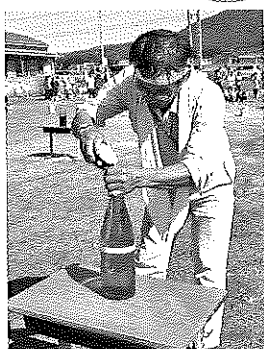


ハ乙女

第40回 地区体育祭

9月24日(日)



みづうみへ樹々をうつして秋澄めり

武田東洋子

第40回 体育祭成績

種目	組・色	1組赤	2組白	3組水色	4組ピンク	5組黄	6組緑
満水レース [㊦]		8	2	12	4	6	10
明日に向かって ゴール		4	6	2	1	5	3
防災バケツリレー		5	1	6	3	2	4
でたとこ勝負		3	5	2	6	4	1
八文字とび		1	6	2	3	5	4
一心同体		5	2	3	4	6	1
綱引き [㊦]		7	7	12	7	7	2
玉入れ		9.5	4	4	10.5	10	4
得点		42.5	33	43	38.5	45	29
順位		3	5	2	4	1	6
町内名		院瀬見四区	院瀬見二区	連清東 代玄城 寺寺寺	志南山 見谷新 寺	川里戸 原 崎領板	院瀬見一 区 沖

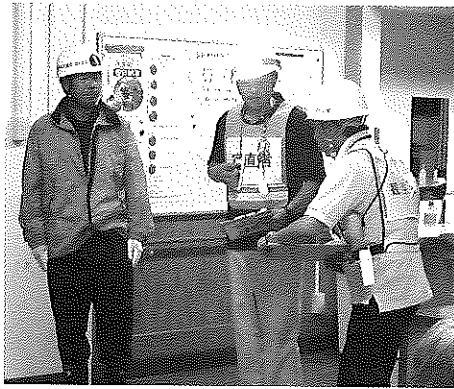
第四十回南山見地区体育祭において五年ぶりの優勝をいたしました。
小学生がクラブに行つて不在のため代理に七十代の方が総出で競技し、力を発揮していただきました。また、年代が揃わないところは、六十代の皆様にも何度も出場していただきました。個々の競技では事前に作戦を周知し、苦手な競技もこなしました。最後の玉入れでは、玉を入れる人、玉拾いをする人に分かれ、分業制にしたことが結果としてトップを死守することになりました。
来年も優勝を目指し頑張ります。

久々の優勝！

五組監督 前川 将

マーシ園 地域に愛され四十四年

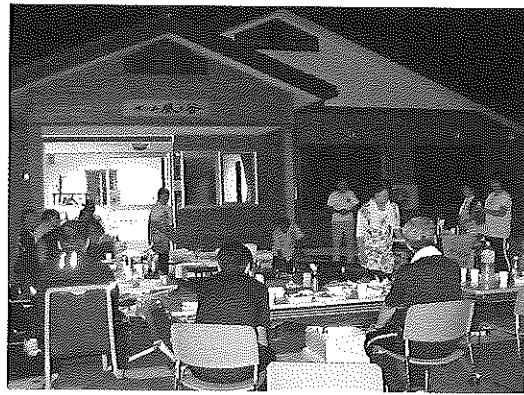
八乙女施設長 豊川 覚



夜間避難訓練

夏の夜間避難訓練では地元消防団の方々や災害協力隊の皆様のお陰をもちまして、本番さながらの訓練をさせていただきました。また、日頃からの地区社会福祉協議会の皆様によるシーツ交換をはじめとするボランティア活動、その他にもイベント等での協力、草刈りや見守りなど南山見地区の皆様を支えられて今日のマーシ園があります。誠にありがとうございます。

さて、社会福祉法人マーシ園は昭和三十四年県下で初めて身体障害者授産施設を開設し、昭和四十八年には現在の南山見小学校跡地に移転し地域の皆様に可愛がられて、はや四十四年の歳月が流れました。その後、昭和五十七年に通所サービスを開始し、平成十六年には重度の身体



グループホーム合同バーベキュー

障害者を支援する療護ホームを開設、平成十九年には住み慣れた地域で暮らす人を支援するヘルパーステーションを開設しました。施設名称も現在は、障害者支援施設マーシ園「八乙女・木の香」と多機能型就労支援事業所「すてっぷ」となっています。近年ではグループホーム「ホーム風の谷」、今年三月には福野に「ホームふくの実」を開所し、障害者の自立に向けて地域に根ざした支援をしています。そのほかにも福野の旅川福祉交流館では、「なんと共同作業所」のほか「地域活動支援センター ピアサポートあい」では、相談支援事業にも積極的に取り組んでいます。

このように、マーシ園は「慈愛の心で地域に根ざした福祉をめざします」を理念に、障害者一人ひとりの意思を尊重し自己実現や社会参加に向けた支援をしています。マーシ園全体の収容定員は現在、生活介護百名、施設入所支援百八十七名、グループホーム十三名、短期入所三名、就労移行支援六名、就労継続支援B型三十四名となっており、お陰様でどの事業もほぼ定員いっぱい運営しており、職員数も臨時職を含め百名近くになります。また、昨年十一月に「一番カレー」というレトルトのビーフカレーを商品化して発売し、好評を得ています。



納涼祭ステージ



大盛況の納涼祭



好評な一番カレー

しかしながら、障害者を取り巻く環境は依然厳しく、マーシ園も重度化・高齢化が進み、障害者総合支援法などの改正による対応や八乙女施設の改築など課題がまだまだあります。今後ともマーシ園事業に格別のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



体力づくりレクリエーション

伊吹山トレッキング

📣 心も体もリフレッシュ 田中 一昭(院瀬見)

恒例行事の「体力づくりレクリエーション」に初めて参加しました。目的地は、日本百名山の一つで滋賀県と岐阜県にまたがる、標高1,377mの伊吹山です。これまで、付近を通るたびに、一際目立つこの霊峰に一度は登ってみたいと思っていました。念願が叶った私の心は朝から弾んでいました。

天候を心配しながらも、参加者30名を乗せたバスは伊吹山ドライブウェイを通り、スカイテラス駐車場を目指しました。途中、山案内人の高瀬先生が制作された、「伊吹山の高山植物」のDVDを視聴し、予備知識を注入したことで、私の胸はますます高鳴りました。

ところが、駐車場に到着した途端、愕然としました。辺り一面霧に覆われ、視界はわずか100m程ではありませんか。幸い、雨は降っておらず、2班に分かれて山頂を目指して元気に出発しました。高瀬先生のDVDの通り、緑の中に白、黄、ピンク、紫等、色鮮やかな高山植物のお花畑が私たちを出迎え、心を癒してくれました。特に、イブキフウロやトラノオ、オオバギボウシ、サラシナショウマ等が印象的でした。

山頂には約40分で到着しました。もう山頂かと少し拍子抜けした感はありませんでしたが、妻が朝早く起きて作ってくれた弁当に舌鼓を打ち、山頂の店で勧められた冷たい飲み物が喉を通ると、ほろ酔い気分になりました。

下山は、東登山道を約50分掛けて駐車場まで歩きました。至る所にイノシシやカモシカ対策の柵が張り巡らされていて、景観が損なわれている上に、天気良ければ琵琶湖を含めた大パノラマが満喫できる筈であったのに、霧がかかって何にも見えないのは残念でしたが、班の皆さんと会話しながら、楽しく下山することができました。

帰路で立ち寄った、伊吹草の里文化センターの風呂も最高でした。雄大で美しい自然に触れ、参加された方々との交流を楽しみながら、心も体もリフレッシュした「伊吹山トレッキング」でした。「是非、来年も参加しよう！」と心に決めました。



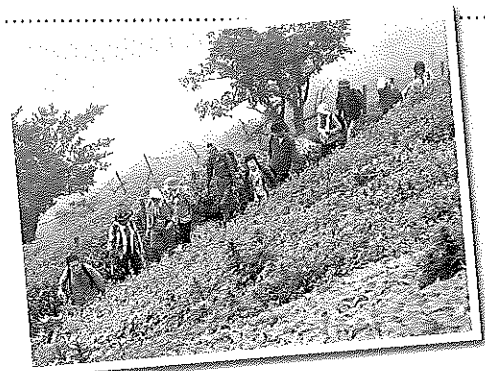
📣 伊吹山トレッキングに参加して 箭原 潤子(里領)

7月30日朝6時30分、公民館前を出発。時々さえぎられる視界を越え、山道を登る。久しぶりの体力づくりに参加。何年前だろう、焼岳登山以来で縁が遠く、一念発起して参加しました。

スカイテラスに着いた時は、山の上の方はガスで雨にならないか不安ながら、皆さんの後に付いて行く。いつもアスファルトの道を歩いている私にとって、山道のゴロ石の上はおぼつかなくてフェンスにつかまりやっとの思いで歩き出しました。その内クガイ草、イブキトラノオ、サラシナショウマ、しもつけ草、高瀬先生の説明に聞き入りながら登りました。美しく凛として咲く姿になぜ？と考えはじめ。ミヤマアザミは10個も花を付け、土もない大樹もない岩場で冬は雪に、夏は強い風・雨・陽差しに、多くの植物は耐え、力強く鮮やかに花を咲かせ実を結び、来年に備える。自然のすごさに比べて自分のおぼつかなさに見え、その時足は気にならず昔の感覚を取り戻していました。

東日本と西日本の草花がいつせいに咲くと言うこと伊吹山。たくさんの出会いをありがとう。

帰りはすっかり安定して、スカイテラスで飲んだコーヒーは格別。薬草風呂で汗を流して身も心もリフレッシュ。お世話をいただいた館長さんはじめ、皆様ありがとうございました。来年も参加できることを願っています。





第40回 八乙女フェスティバル

8月15日

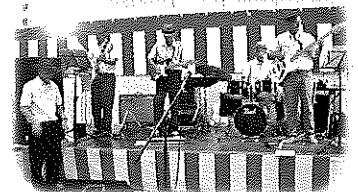
八月十五日、恒例の第四十回八乙女フェスティバルが開催されました。当日は朝からほつきりしない天候でしたが、雨は降っていきなかつたのでグラウンドでの実施だろうと思つていますが、体育館で実施するの事。外でも良かったのでは、と思つていましたが、突然雨が降り出したので、体育館での実施の判断は的確で良かったと思つていました。体育館では、運営審議委員・各種団体により段取り良く、大行灯・ステージが組み立てられ、提灯も飾りつけられ、飲食・観客席も設けられ、会場の準備が整つてきました。老人クラブ女性部の心遣いのおかげで、来場者を待ちました。店も準備され、来場者を待ちました。



オープニングは開会式あ
いさつ、児童クラブの交通
安全宣言で始まりまし
その後の「にじいろ保育園
児」のアンパンマン音頭
かわいい踊りが皆を和ま
せ、自然と笑顔がこぼれ
ました。



続いて、「G
ワールド」の
演奏は体育館
だった事もあ
り、いつも以
上に響き渡り
会場を盛り上
げていました。
アンコールも
あり懐かしい
歌と演奏を楽
しみました。その後の盆踊りでは、
木彫り音頭・おわらを浴衣姿の踊り
手が花を添えていました。最後は来
場者全員に当たるお楽しみ抽選会も
あり、来場された方々は楽しいひと
時を過ごされたのではないでしょう
か。今年から地区社協の参加もあり、
各種団体による趣向を凝らした催し
は大盛況で、模擬店には列もでき、
私たち女性部も早々と完売させて頂
きました。



今年には花火
が中止となり
ましたが、た
くさんの方々
に来て頂き、
大盛況のうち
に終えること
が出来まし
た。今年、
役員として準
備から携わる
ことになり、
事前の周到な
準備、地域の方々の協力により行事
が成り立っていることを実感しまし
た。同時に、いつまでもこの大切な
行事を絶やさず継続していけるよう
に、微力ながら協力したいと思いま
す。



(女性部 吉田智花香)

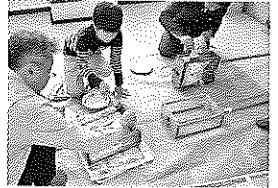
花壇作り・あんどん作り

児童クラブ 瀧田 豊史

児童クラブでは、6月11日南山見公民館にて花壇作り・あんどん作りを行いました。今回作ったあんどんは、菖蒲祭り、八乙女フェスティバル等に展示され、多くの方に観て頂くことができました。

あんどん作りでは、子供たちが描いてきた好きな絵柄にろう引きする時、下書きの線通りにできないとか塗料を塗る時どの色にすればいいか悩んでいたりと、ろう引きができていないところに色が混ざったり等、普段見慣れない材料などを使っての作業に苦労していたように思いました。完成した時の子供たちの笑顔がよかったですと思いました。

花壇作りでは、緑の銀行の皆さんの協力で公民館前の花壇に花の苗を植えました。花の苗を植える作業でシャベルを使う子供、手を泥だらけにしている子供、やり方は違いますが、どんな植物でも育てるといふことのきっかけになればいいかなと思見守っていました。今後も南山見の子供たちに色々な体験をさせてあげたいと思います。地域の皆様には今後とも協力をお願い致します。



祝

米寿 おめでとございます

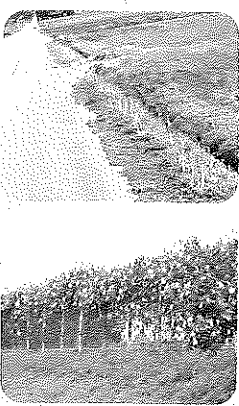
- | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|------------|
| 田中 昭文様 (院瀬見) | 田中 辰夫様 (院瀬見) | 澤田 玉枝様 (清玄寺) | 久惠 愛様 (連代寺) | 箭原 チイ様 (連代寺) | 堀越 尚男様 (志観寺) | 前田 孝子様 (志観寺) | 藤井みち子様 (戸板) | 舟元 明子様 (戸板) | 村松 良夫様 (沖) |
|--------------|--------------|--------------|-------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|------------|

花と緑の銀行

クリーンキーパーさん活躍 公民館周辺が鮮やかに!

六月十一日に、グラウンド脇の長いフエンス前に、花と緑の銀行グリーンキーパーさん達が青いアサガオ(アーリー・フンリーブル)の苗を植えてくださいました。七月下旬にはほつぽつと咲き始めたと思つたら八月中旬からは、フエンス一面がスカイブルー一色の満開状態となり、十月下旬まで眺められそうです。

また、公民館前の道路脇は、昨年植えられたヒガンバナが真っ赤に咲き誇りきれいでした。来年はどんな花が加わるか楽しみです。(事務局)



三世代交流

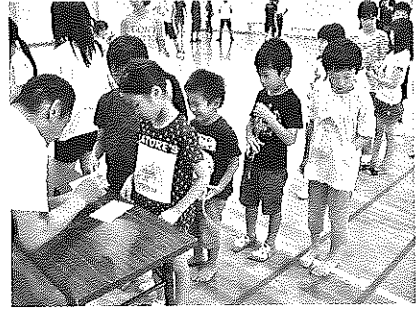
ラジオ体操の集い
及び教育懇談会の開催



七月二十五日、多数の皆様に参加いただき、南山見地区恒例の三世代交流ラジオ体操の集いが開催されました。夏休み初日での活動でしたが、雨で地区体育館で行いました。室内であったためミニマラソンは十分にできなかったかと思いますが、ラジオ体操は、「朝一番」気持ちの良い汗を流し楽しみました。参加された皆さんは、元気で運動し、心も体もリフレッシュされたと思います。

同日、市民会議の活動として、午後七時三十分より、井波小学校校長野原浩昭先生を講師としてお招きし、「現代の子育て論」という演題で教育懇談会を開催させていただきました。教育現場に関心をもち、より良い青少年育成の環境づくりと、健全な地域づくりを目指すという趣旨で、長年の豊富な経験を生かしてお話されました。特に、プロジェクトを使い、子供の今昔比較論、今ある現況や問題について、幅広い内容を考察しながら分かり易く話されたのが印象的でした。質疑応答を交えながら有意義な時間になったと思います。

(青少年育成南砺市民会議
南山見単位会議長 箭原 哲也)



第38回

町内対抗
ソフト
バレーボール
大会



第38回、お盆恒例町内対抗ソフトバレーボール大会が、今年初めて八乙女体育館で開催されました。

参加チームは6チームでA、Bブロック分かれて予選が行われ、我チームは、エンジンのかかりが遅く絶えず先行される展開の中、どうにか決勝までたどり着き、相手は昨年同様谷チーム。ここまで来ると1点を取るたび徐々に声援も大きくなると同時に選手の動きも良くなり、どちらが勝ってもおかしくない試合展開。運も味方につけ里領チームが優勝杯を手にする事が出来ました。これも競技に出た選手、必死に声援してくれた応援団みんなの結果だと思えます。

また、大会運営、各チームの皆様ありがとうございました。そして、改めてスポーツの面白さを、再確認できた大会でした。(里領町内会 松井 三良)



ソフトバレーボール
大会成績

- 優勝 里領
- 次勝 谷B
- 参勝 沖
- 敢闘賞 川原崎

第34回 地区ビーチボール大会

7月11日、12日の2日間に亘り、第34回地区ビーチボール大会が開催されました。

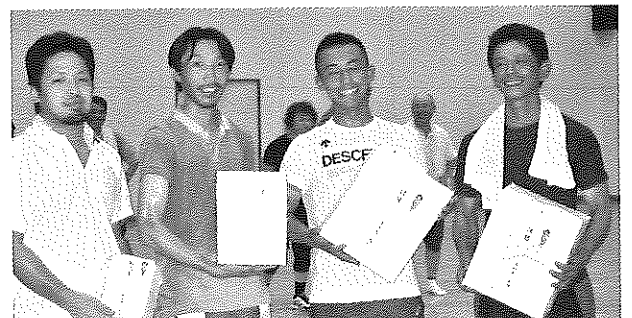
今年は6チームの参加となり、2日間に短縮された大会となりました。暑い体育館には、家族の応援もあり、賑やかな声が響き、とっても楽しい大会となりました。(事務局)



成績は次の通りです。

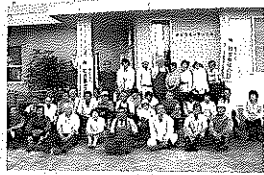
ビーチボール大会成績

- 優勝 里領 A
- 次勝 谷 A
- 参勝 沖 A
- 敢闘賞 沖 C



環境美化活動

私たち老人クラブの年
行事には、地区の美化活動
が企画されております。その
一環として、7月15日(土)



南山見公民館周辺の美化活動を実施しました。地域の
クラブ員が、草刈機や、ほうき等を持ち寄り作業し
ましたところ、約1時間程度ですっかりきれいになり、
公民館並びに地域の住民からも喜ばれております。

今後も、このような活動を通じて地域に根ざした
クラブにしていきたいと思ひます。

(老人クラブ 山田 一夫)

第32回全国一斉「社会奉仕の日」



老人クラブでは9月16日
(土) 早朝6時、今にも一雨来
そうな秋空のもと、会員約40
名が参加して南山見公民館周
辺の清掃を実施しました。

今年とは違って、グラウ
ンド全面に苔が発生し水分を
含むと滑り易く危険なため、草刈機のほかに竹ホウキ
や熊手等で苔を取り除く作業も併せて行いました。

今回は、翌日の「敬老の集い」や1週間後の「南山
見地区体育祭」に併せて、全国一斉「社会奉仕の日」
を4日前倒して行いました。

お陰さまで気持ちよく使用できるよう整備され、協
力いただいた会員各位には心よりお礼申し上げます。
今後も地域に根ざした老人クラブとして、大いに協力
して地域行事に参加しましょう。

(老人クラブ 山本 昌平)

環境美化活動

6月18日(日)に、成年部において環
境美化活動を実施いたしました。

今年は、12名の成年部会員参加の
もと、公民館グラウンド、旧保育園周辺の
草刈りおよび江ざらいを行いました。

近年、成年部会員が減少する中、新入会員にも参
加して頂き、とてもうれしく思います。

当日、暑い中参加いただいた会員皆様にお礼申
上げますと共に、今後とも成年部の活動にご協力
をお願いいたします。

(成年部 前田 洋一)



記念事業のパネル額が飾られました

南山見公民館設立70周年・南山見自治振興会設
立40周年記念事業を地区の皆様方のご協力のおか
げで無事に終えることができました。ありがとうございます。
その時の様子などをパネル額にして公
民館のホールに飾ってありますので、公民館に立ち
寄られた際に是非ご覧ください。



お知らせ

- 十一月十二日(日)
第40回地区八乙女文化祭
- 十二月上旬
児童クラブクリスマス集い
- 三十年一月四日(木)
新年の集い
- 三十年一月七日(日)
南砺市井波地域成人式

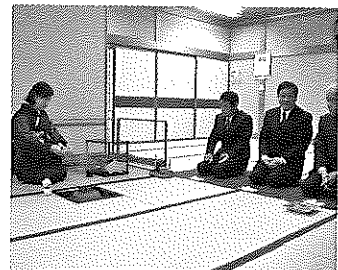
お願い

第40回地区八乙女文化祭の舞
台発表出演者及び展示作品を
募つています。参加及び、作品展
示を希望の方は、お早めに事務局
までご連絡をお願いいたします。
また、農産物品評会への出品
もお待ちいたしております。
(南山見公民館事務局)

岩崎光雄さん(里領)

ふるさき 風炉先をご寄贈いただきました

岩崎光雄さん
(里領)より、神
代杉で制作され
た、風情のある立
派な風炉先をご寄
贈いただきました。



3月に岩崎さん
を正客にお礼のお
茶会を、公民館セミナー茶道クラブの方々が催し
ていただきました。

11月の地区文化祭のお茶席でも風炉先を前
にお点前をされますので、是非気軽に抹茶を味わっ
てみてください。

(事務局)

編集後記

ついこの前まで30度越えの暑い日々が続いていたの
に、最高気温が20度を下回る日もやってきました。北
海道の山には雪が降ったそうです。いつの間にか、身
の回りの草木に黄や赤の色が見られるようになってき
ました。いよいよ実りの秋本番です。

さて、ここに第119号をお届けします。早く寄稿く
ださいました皆様に感謝申し上げます。(館長)